◎佐賀県条例第２号

九年庵設置条例

（設置）

第１条　県民が地域の歴史及び文化に親しみ、文化財の本質的価値を体感するとともに、自然の恩恵を享受する機会を提供することにより、県民の文化的な生活の向上、郷土への愛着及び誇りの醸成並びに新たな交流の創出を図り、将来の世代にその価値を引き継いでいくため、九年庵を設置する。

（位置）

第２条　九年庵は、神埼市に置く。

（施設）

第３条　九年庵の施設は、旧伊丹氏別邸及び庭園とする。

（使用料の種類）

第４条　使用料は、観覧料及び施設使用料とする。

（観覧料）

第５条　九年庵に入園し、庭園を観覧しようとする者は、別表に掲げる額の観覧料を納入しなければならない。

（施設使用料）

第６条　九年庵に入園し、その施設を使用しようとする者は、別表に掲げる額の施設使用料を納入しなければならない。

（使用料の納付）

第７条　使用料は、入園の前までに納付しなければならない。ただし、知事が納付すべき期限を別に指定する場合は、この限りでない。

（使用料の減免）

第８条　知事は、次の各号のいずれかに該当する者については、第５条の観覧料を免除することができる。

(1)　学校教育法（昭和22年法律第26号）第１条に規定する小学校、中学校及び義務教育学校の児童及び生徒

(2)　障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）第４条第１項に規定する障害者及び同条第２項に規定する障害児

(3)　前２号に掲げる者のほか、知事が特に必要と認める者

２　知事は、次の各号のいずれかに該当する場合は、第６条の施設使用料を減額し、又は免除することができる。

(1)　前項第１号及び第２号に掲げる者が使用する場合

(2)　県が主催し、又は他の団体と共催して行う事業に使用する場合

(3)　前２号に掲げる場合のほか、知事が特に必要と認める場合

（使用料の還付）

第９条　既納の使用料は、還付しない。ただし、使用者の責めによらないで観覧し、又は使用することができなくなった場合は、使用料の全部又は一部を還付する。

（禁止行為）

第10条　九年庵においては、次の各号に掲げる行為をしてはならない。ただし、知事が特に必要と認める場合は、この限りでない。

(1)　施設を損傷し、又は汚損すること。

(2)　樹木を伐採し、又は植物を採取すること。

(3)　立入禁止区域に立ち入ること。

(4)　物品の販売その他の営業をすること。

(5)　広告物等を表示し、若しくは掲出し、又は頒布すること。

(6)　その他施設の利用及び管理に支障がある行為をすること。

（補則）

第11条　この条例に定めるもののほか、九年庵の管理に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附　則

この条例は、令和７年10月１日から施行する。

別表（第５条、第６条関係）

区分	使用単位	使用料（円）
観覧料	１人	1,000
施設使用料	１時間	500,000